



定価 一冊五銭、一月五拾五銭、三ヶ月一圓二拾五銭、半年二圓、一年三圓五拾銭  
電話 五五五 字通 一行金五拾銭  
日曜祭日の翌日休刊  
発行所 常磐新聞社 印刷所 常磐新聞社  
印刷所 常磐新聞社 印刷所 常磐新聞社

### ドン底の宗教

真繼、雲山

#### 【二】

固より因果を否定するものではないと共に、その信仰は毫も因果の道を墨守するものではない、墨守なきところにのみ解脱がある、斯く因果に落ちざる解脱の信仰を、不落因果といふのである。前段小乗家の不落因果、と後段大乘家の不落因果とは、明らかに正反對の語義を有する、善事を修して而かも志業成らず、冥助また来らず、来るものとは災厄不幸ばかりといふ場合にそれは前世宿業の致すところであるとして、三世因果説が解決できないこととはないが、斯かる見解は畢竟一種のあきらめ哲學であつて何等の感激と活力とを伴ふものでない、古來の祖師高僧方の安心悟境が、そのやうな消極的な一邊にあつたとは思はれない。善果を修して毒苦を甘受し、その果報を他に廻施して衆生を救済することが慈悲であり、佛の正行であるといふことは、理として然るのみならず、古今の史實は明瞭にこれを立證する、三國にわたる祖師高僧の御生

涯を綴るものは、衆生救済のための故の血と涙の記録である、若し正しき信仰の善行が、その當人を形示下の幸福に導くといふだけのことなら弘法も親鸞も日蓮も、大長者大富豪、乃至は

#### ノット

着物の袖口を縫ふ時に、ふきのところの表の縞を曲げてつくる人があります、形のよいものでなく縞は真直にしておいて、裏でもつて縞の形をつけて曲げると格恰がよくありません

名譽のかたまりである、王位大臣になつてゐられた筈である、しかも事實は正反對に、彼れ等祖師方の御生涯は、難行苦行の集積であつた。罪なくして刀杖瓦折の苦患を嘗め、配所の雨雪と曝られ給ふた、そこに

#### 二明日の献立

【朝】みそ汁―切乾大根  
【晝】よせなべ―鮮魚、くわゐ、推茸、鳥、貝、三つ葉  
【晚】白あへ―人参、からとり、こんにやく  
こそ衆生救済の事實は樹立せられたのである。他をしいたげて贏ち得た當人の成功に、餘人を幸福にする意

味はない、一將功成つて萬卒むしろ枯るゝのみである大地主や富豪の存在は貧乏人の糧とはならない。それと反對に一人の難行苦行は萬人を幸福にする。  
御開山であもへさの御苦勞……

と感ずるとき、一椀の佛飯に合掌する幸福が生れる、この故に正しき律とは已れ善果を修して、己れその善果を刈り取らんとし、巧利的なものでなく、一の難行が他を幸福にするうちにこそ有り難い因果の道が展べられてゐるのである。われは巧利的な因果の理に落ちてはならない、因果の桎梏を解脱してこそここに不落因果の宗教がある



#### 常磐歌壇

木村螢秋  
一日の務へて歸ればほどほどに疲れを覺え堪へがてにけり  
明日といふ務めある身も忘れ果て遊びすぎて歸る夜の道よべの暴風雨にはかに止みし今朝見れば多賀の山には雪つもり

## 例品番四付大賣出し

本素の御引立に酬ゆる爲め奉仕品を豊富に取揃へ一年一回の御禮大提供!!  
舊正月二日三日の二日間

### ふかや洋服店

### 家庭温泉御案内

日本一の靈湯草津の源泉に化學的操作を加へたる草津温泉の素 家庭風呂に外用に!  
心地よく温まり絶対に湯冷めせず湯上り気分價千金一家揃つて居ながらにして温泉氣分を味へ其上一切の難病を征服する靈湯なり。  
冷性の方、しもやけ、火傷、外傷、婦人病、痔疾、神經痛、リウマチス、皮膚病、其一ら消毒用として特効あり。  
定價 一〇〇瓦入凡 五分 五十錢  
二五〇瓦入凡 十二分 一圓  
六〇〇瓦入凡 三十日分 二圓  
其他浴場用旅館用大徳用あり、試用分無代進呈いたします。  
煙突掃除薬も販賣致します。  
石炭の御用命と共に是非御使用を御奨めいたします。  
海岸線 販賣元草津温泉研究所營業部  
代理店 石炭商 伊藤軍二商店 平町一丁目電話三四九番  
特約販賣募集 各町村一ヶ所に限る御申越あれ 特に御相談に應ず。

### 破魔弓と羽子板を

陳列致しました  
御子さまの御祝から  
三十二年の不景氣を破り?  
三十三年の景氣を羽根上ぐる?  
○是非御子様の御祝盛に致します  
スガノヤ提灯店  
平四丁目(電話九五番)

### 内科 難波 睦

醫學博士  
平町新川端(釜屋新宅向)  
電話 五〇二番

### 金銀高價買入

質札は(金時計鎖指輪類)有利に御相談致します  
平町二丁目(三幸堂跡)  
根本時計店  
電話六〇七番

### 市原醫院

平町 田町  
電話 一四番

### 舊正月二日市の催し物

近日發表御期待下さい  
平驛前 ダイヤ堂 鈴木時計店

### 吉田眼科病院

平驛前 電話六八番

月曜是非

匡救事業と農村

夏井川河口の改修工事が匡救事業として開始されたに對し、上流地沿岸の平窪小川、好間、赤井の各村も同時に着手して、上流地各村も濡ぼされたいと政府に向つて猛運動を開始した。同工事は漸次上流に向つて廻るべき計劃の許に繼續される豫定なのであるが何年後かに来るべき施工の時期を待ち切れず、此際今直ぐに……と迫る其の焦燥的衰情は、深刻なる農村の疲弊と照し合せて考ふる時一脈切實の感なくんばあらずである、然れ共、此の請願運動ばかりでなく、昨今地方の情勢を觀るに、時局に籍にして、凡てに依頼主義、保護主義が滔々として風を爲し、自力主義、自治主義が全く影をひそむるに至つたことは寒心に堪へない處である、自ら爲すに非らずして頼めば成るとの觀念に慣れる事は、地方民を全く無力ならしめる結果に陥りはしないか、而して其結果は一層農村疲弊を極度に陥らしめる種をまく、斯くては百の匡救事業が起ると雖も農村は救はれぬであらう此事業なくんば、今食へず死ぬと云ふのでない以上、村長や村議が陳情だ、請願だとして、血の出る様な村費を費消して騒ぎ廻るよりは農村固有の堅忍不拔の氣魄を以つて、更生の途を他に求むべきであらう

第四小學校

設置實現の運動

南町有志が學務委員訪問

本日午後一時より平町役場會議室に於て學務委員會を開き町内各小學校の八年度豫算及び學級増設其他の件に就いて協議あつたが之に先立ち南町有志として酒井國三郎、佐藤榮次郎、諸橋敬一郎、鈴木佑孝、齊藤寅吉、小松茂の諸氏は今朝學務委員の個人訪問をなし豫ねての懸案たる南町裏に第四小學校を設置實現せしむべく運動する處があつた

養蠶家の家庭に

巡回教師派遣

販賣利用組合の新計劃

既報石城郡販賣利用組合の總代會は去る廿一日午後一時より丸友樓上にて開かれ、たが同組合では今春の春繭出荷に際しては從來の如く各出荷組合にトラックを向けて運輸の便を計りまた大量出荷には奨励金を支給する外本年は各養蠶家々に巡回教師を派遣して指導監督を圖り優良品の大量出荷を行ふ計劃であると

女子卓球の

個人選手権

來月十二日大會

月十二日マルトモ運動具店主催平卓球協會後援の下にマルトモホールに於て開催されるが参加資格は郡下居住者にして年令に制限なく優勝者にはメダル及び副賞を贈呈すると

政府米を

罹災者に

小川村の拂下

石城郡小川村の風水害罹災救済者に要する政府米の拂下俵数は三百俵と決定されたので着荷次第罹災者六十名に支給すると

水道主任辭職と

役場内の小異動

平町水道部の内紛として注視された工務主任海老島定吉氏の辭職願は廿一日受理されたが青沼町長は今回の紛糾で同技師と對立關係にあつた水道部庶務主任伊坂道雄氏を稅務係に轉じ稅務係の松本新治郎氏を水道庶務主任に更迭今後の悶着に備へたが工務主任は當分次席主任技師が當り技師の儘にして置く事になつた

競射優勝

磐女の結果

既報廿一日の磐城高等女學校競射會は団体對抗で中川先生をキャプテンとするA組優勝したが個人試合に於ける入賞者は左の如くであつた

高二希望調査

二小學校にては本日高等科二年生百十七名に對し左の各項に就いて調査をなした

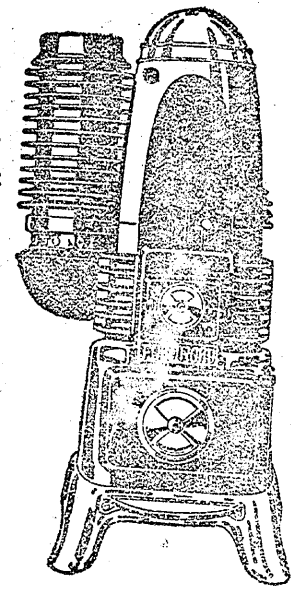
平町人事

△三丁目廿 當時茨城縣那珂郡湊町辰ノ口六八 三井男氏俊江  
△應匠町八 皆川恵子(二ツ)

平町二丁目 三井タクシ 電話六八五番

專門 産婦人科 花柳病科 入院隨意 井坂醫院 平町田町 電話五五九番

久全屋道具店 磐城セメント會社特約店 磐城平町五丁目 電話九番九九番



嚴冬の征服者 福祿ストロップ 戸に毎に福祿!!!四海は常春!!! 電話三七番へ

中村齒科醫院 平町鍛冶町七

# 平町其他の盛り場で

## 数千圓のスリを働く

### 昨日潜伏中の一味捕る

#### 警備委員

#### 初協議

#### 施設其他

石城郡内郷村大字宮西村武  
(一)同郡入遠野村生れ大平  
義雄(二)同郡錦村生れ大田  
正雄(三)假名の三名は舊臘  
中より共謀して平町を始め  
郡内各町村の盛り場に出没  
して数十件のスリを働き其  
の金額数千圓に達すと目さ  
れて居るが昨日三名が西村  
方に潜伏中を平署の警官踏  
込み逮捕し目下取調中

平町役場では廿四日午後一  
時より會議室に於いて警備  
委員會を開會し明年度消防  
組豫算並に諸施設に就いて  
協議する

# 平町人口減少

## 戸籍から見た動態

平町役場戸籍係で昨年中に取扱つた戸籍書類の受付數  
は出生八百九十七件、死亡三百九十四件、婚姻二百卅  
一件其他を合計すると千九百六十九件にて届出に依つ  
て調査せる平町の戸數及び人口は四千八百十二戸、人  
口二萬七千五百六十二人で前年度の四千八百八戸、二  
萬七千七百四十人よりは人口が百七十八人減少して居  
ると

# 主人の大金を

## 盗んだ小役員二名

### 平驛を徘徊中捕る

#### 東京へ出て成功する氣

昨廿二日午後九時頃平驛待  
合室に二少年の徘徊するの  
を平署員が怪しみ本署にて  
取調ると宮城縣鹽釜町海岸  
野田村字西小野田生一條豊

(一)いづれも假名は東京で  
の成功を夢みて廿二日朝主  
人の金四百二十圓を窃取上  
京の途中平驛に下車準急列

# 病氣に悩む

## 情婦に逃げらる

### 身の置き所なく

#### 水戸から平迄徒歩旅行

本日午前十時頃病氣の爲め  
歩行困難となつた労働者風  
の男が町役場に旅費の給與  
を願つたので係員が事情を  
聞くと同人は福島市本町勝  
太郎長男鈴木米太郎(三)と  
いひ六年前バクレン者の佐  
藤トキに咬のかされ父親の  
金五百圓を持出し水戸市に  
逃走同市にトキと共に一家  
を構へたが男は昨年失業し  
た揚句心臓病に冒され情婦  
には逃げられやむなく實家  
に戻るべく病み疲れた身体  
で徒歩旅行して來たのであ  
ると

# 小學兒童口腔衛生

## 郡下の各町村で映畫會

本縣衛生課では小學兒童の  
口腔衛生思想の普及を圖る  
爲め郡下各町村に於いて講  
演會と夜間映畫會を左記日  
割にて催すと  
二月十三日(四倉)十四、  
十五、十六日(平)十七日  
(湯本)十八日(小名濱)廿  
日(江名)廿一日(勿來)廿  
二日(植田)

# 變名寄附

## 貧困者に五圓

本日平町役場に困留屋なる  
變名で現金五圓の寄附を送  
り貧困者の救済に當てられ  
度いと申出た奇特者がある

# 小名濱組頭

## 辭職後の後任

石城郡小名濱町消防組頭小  
濱長太郎氏は昨年中猛烈な  
排斥運動の起つた際小田部

明日の天気  
今日は北西の風天気  
の良き見込

今晚の部  
後六、〇〇 子供の時間  
唱歌「劇桃太郎の門出」  
O.F.K. 唱歌隊  
後八、〇〇 ビアノと管絃

金華山の講演 平實  
業公民學校及び平青年訓練  
所にては今晚八時より第一  
小學校講堂に於て方士金華  
山の講演會を催すが演題は  
滿蒙視察体験談であると

平商賣出見學 平商  
業學校にては來る二十七日  
軍事教練查閱終了後各組主  
任引卒の下に平町に於ける  
舊正月二日大賣出しの状況  
を見學せしむると

無斷で  
他人の土地を  
石城郡玉川村字大原駒木根  
長壽(三)は本月初旬同村矢  
田川沿岸の匡救工事の現場  
監督に當つて居た際同字居  
住箱崎平三郎所有畑地八畝  
を無斷で取潰し工事したと  
て本日平署に告訴された

試験問題は  
尋六教科書から  
磐城中學校及び磐城高等女  
學校にては來る三月施行す  
る入學試験問題は尋常科第  
六學年の教科書のみより選  
ぶ事に打合せたと

一冊の代金で  
御希望通りな  
五冊の雑誌が  
自由に讀める  
川崎巡回文庫  
電六三〇番  
(申込次第規則書進呈)

明日の部  
前九、〇〇 料理献立「牡  
蠣の卵とち」佐藤つぎ  
前一〇、三〇 家庭講座  
「一九三三年の美容に就  
て」細野すゞ  
後八、〇〇 五管絃樂コロナ  
オーケストラ  
後二、〇〇 家庭大學講座  
「國文學を通じて見た日  
本の女性」(二)文學博士佐

々々信綱  
後五、三五 受験講座  
「和文英譯」岡田實應  
後六、〇〇 子供の時間  
童話つき會話部員  
後七、三〇 一經濟更生養  
鶏座會「百年に因みて鶏  
を語る」  
後八、三〇 新内  
後八、五〇 大衆物語  
「探偵怪奇」(第一席)栗原  
狭衣外音詞効果係  
後九、三一 滿洲より

料面談(平町某)  
△出前持 二十才 尋卒  
給料面談(平町某食堂)  
△魚屋雜夫 二十五才 尋  
卒 月八九圓(小名濱町  
某)  
△給仕見習 十九才 尋卒  
仕着外五圓(平町某食堂)  
回職を求める方  
△洋服工 二十九才 尋卒  
給料面談(北海道某)  
△小使 六十才 高卒 給  
料面談(平町某)  
△菓子職見習 十八才 高  
卒 給料面談(平町某)  
△事務員 二十四才 高卒  
給料面談(内郷村某)  
△雜夫 二十三才 佐賢卒  
給料面談(鹿島村某)

平職業紹介所報告  
回人を求める方  
△女中 二十才 尋卒 給



# 蕭索齋

【禁轉載上演及映畫】

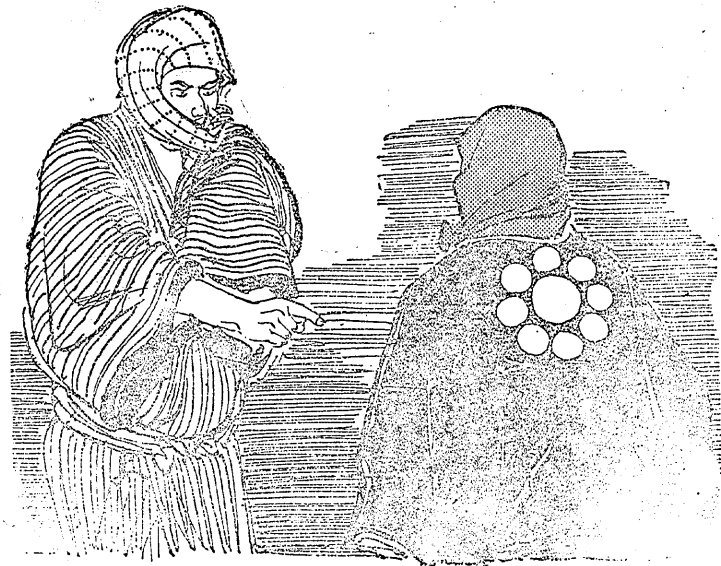
悟道軒 圓玉 演  
近藤 紫雲 畫

第二百四十九席 千葉 周作 (3)

突き當つた大男

佐吉が千住の居酒屋で寒さ凌ぎに酒を飲んでゐると此處の女房は繁藏の妻その又亭主は神代の友藏といふ繁藏の子分、佐吉はびつくりした、親分が死んで三年にならぬ内、姐御は友藏と夫婦になるとは不埒な事だ

出て千住の田中屋と云ふ遊女屋の前まで来たが大分ひやかしが出て居る、千住のことごとくと云ひます、千住へ遊びに行くものはこつへ出懸ようなどといふ、これは千住の事を小塚原といふ、それがなまつてこつと



佐吉が千住の居酒屋で寒さ凌ぎに酒を飲んでゐると此處の女房は繁藏の妻その又亭主は神代の友藏といふ繁藏の子分、佐吉はびつくりした、親分が死んで三年にならぬ内、姐御は友藏と夫婦になるとは不埒な事だ

いふのであらうと或神經質の人の話しですが、江戸時代には大層この遊女屋は繁昌しました、吉原をぞめいた後この千住に来て又こゝをひやかし橋を越えて北千住へ行さす夜が明けてしまふ

それをすりぬけて行かうとする、其奴が佐吉のよける方へよろけて来る、うるさい奴だとにらめつけながら又よるとその方へ来るハテはドンと突き當つた、詞をかけるも面倒と行き過ぎ様とした、法被の袖

放蕩者が金がないと吉原から北千住までぐるぐると廻り女の吸ひつけ糞を呑んで煮込みのおでんで酒を飲み霜にいてた道をカラコンコンと下駄の音を高く響かせ夜明けまでまごつき、そうして歸つて来る、斯う人類に

を押し其奴が ○『ヤイ、待て、なんの遺恨があつて俺に身體を打付けた、ヤイ奴、なんか云つて行け、面の看板に目がついてゐるわけではなからうヤイ奴』

有難い心を俺が見て遣る』 佐『馬鹿な事を云ひなさんな』 ○『心を出す事が出来なければ財布を出せこの泥棒め』 佐『そこを放せ、ヤイいたづらをするなバラリと振拂つた』

## 宗正らひた

美味！ 芳醇！

山崎合名會社 電話一〇番

### 舊正月二日

景品付大賣出し

今や物價値上の時弊店は絶対に値上致しません、従前通りの値段にて大勉強致します、是非朝早くから御来店の程御待ちして居ります

星野時計店 平町三丁目平驛前通

りん病 天下の名湯別府温泉で出来た無効返金責任薬



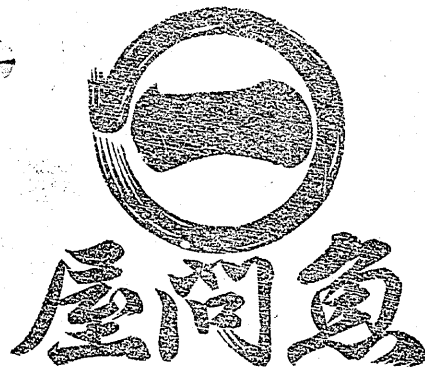
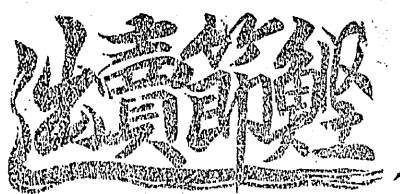
全國知名新聞 こんなヨイクスリを未だ知らな

右は岩里家古來よりの家傳秘法薬にして男女血らし慢性淋病、こしけ、濁濁の病みは不思議に止り連服するも絶對胃腸傷害なき各葉であります。尚ほ此の薬は責任速効薬で二日内服して効なき時は殘薬引換に全部異議なく返金します。論より證據服薬した人は皆全快喜んで居ります。慢性、悪性の人は七日以上服差して下さい。美本淋病治療書無代進呈、此の新聞各記入申込者に付前金申込者には送料無料、新品送薬す。代金引換廿三銭手数料金納の事。

薬價 急性用(黒箱) 一週分 參圓 慢性用(赤箱) 一週分 五圓

特約 手販賣 阿康藥舖 縣社ノ下(電話四四番)

年始 年末 御贈答品 産名城磐



最良 最優 大日 本盛 命賀 平盛 代理 店榮 番三一二